

## 2019年度関東支部共済推進会議からの報告

10月11日(金)アルカディア市ヶ谷において、共済事業者を交え約30名が出席し、関東支部共済推進会議が開催された。当組合賛助会員の大同生命保険・大日本塗料・ダイニッカ・アマダマシンツールも参加。全構協の推奨する生命共済・指定塗料・鋸刃・オートリースの斡旋に係る事業報告や今後の推進活動について協議をした。また、今年度から参加した「労災保険(上乗せ)」の説明があった。



当組合の辻総務委員長から大日本塗料・ダイニッカに対し、「全構協の指定塗料価格に比べて、実際の納入価格は安くなっており、事業者の企業努力は評価するが、他メーカーの納入価格のほうがさらに安いと聞いているので、一層の企業努力を期待している」と要請した。また、今年度から共済事業となった損害保険に関して「台風15号により、機械が冠水したり、屋根や外壁が損壊する被害にあった組合員が多数出た。そのような被害を補償する損害保険は取り扱っていないのか」という質問に対し、「全構協共済事業に位置付けられていないが、機械・商品を対象とする損害保険は既にあるので、個別の契約は可能。共済制度としては今後の検討となる」との損保会社からの回答があった。他には、生命共済に対する「一般生命保険並みに充実してほしい」との要請に対し、

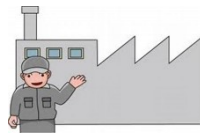


「全構協共済事業で扱っている保険は最低限の保障を安価でという考えであり、それ以上のニーズは個人保険で保障してもらってほしい」と生保会社から回答があった。

最後に大竹関東支部長から、「事業者にとっては全国の全構協構成員が営業ターゲット。もっと積極的に営業活動をしていただき、皆がウィンウィンになってほしい」との話があった。

会議終了後は、懇親会が催され、全構協、各都県組合及び事業者が情報・意見交換を行いながら、親睦を深めた。

## 役員会だより



10月24日(木)15時30分から組合事務所で開催。  
 ・災害時の効率的効果的な情報収集方法について議論した。明確な収集基準は定めず、理事長の判断により、事務局から組合員に対し、FAXの一斉送信により情報収集する方向となり、その様式については継続審議となった。  
 ・合同支部会の参加状況や部屋割り等についての報告があり、当日の段取りについて確認した。  
 ・令和2年新春講演会は、例年実施している経済時局をテーマとし、講師は(株)浜銀総合研究所の八木正幸特任研究員の了承を得たことが報告された。



## 2019年 第3回 全国R・Jグレード部会連絡会役員会

報告 菅原

10月4日（金）15時から、京都市平安神宮会館に於いて役員会が開催され、参加者は各都府県役員に京都府の部会員4名を加え計14名でした。

会場大窓一面に日本庭園平安神宮神苑が広がり、その池の中央に橋殿を眺め、普段とのギャップを感じながら会議が行われました。

部会活動の一つに山積・手持ち量・他各種単価の集計を行っており、今回2019年度後期の集計結果が提示されました。これは部会員各社が提出したデータを都府県別に集計（平均値化）したのですが、月別山積み量が100 t / 社を超えている県が数県あり、個々ばらつきはあるものの、前期と比べ多くの仕事をこなしているようです。

高力ボルト納期については早期発注はしているが、やや落ち着きを感じており、とりあえず注視している状況。

交流会は、京都府鉄構工業協同組合伊藤理事長も参加していただき、「部会の活発な活動を感じる、R・J・未グレードの会員数が多い、業界をけん引できるようこれからもますます頑張りたい」と激励頂き乾杯後歓談が始まりました。

（次回開催場所、役員会は栃木県（1/24）、総会は京都府（3/6）に決まりました）



## 青年部の横顔

No. 22



㈱渡辺鐵工所  
工事部 渡辺 健太  
平塚市堤町1-4  
TEL 0463-22-2138  
FAX 0463-22-4016  
E-mail  
shonan-skyblue@watanabe-st.jp

弊社は昭和二年創業の鉄骨製作工場です。

私の仕事は、施工図と単品図作成をしています。

どのように加工していくとスムーズに現場が進むかわからない事も多々あり、社内や青年部会で知り合った先輩方から助言を頂きながら日々過ごしています。

小さな頃からものづくりが好きだったのと、徐々に加工から建て方完了までの工程管理を任せてもらいようになり、現場へ出ることは少ないですが、図面担当をした物件が形になると苦戦した物件ほど達成感が多く嬉しいものです。

ミュージカル鑑賞が趣味で、年に数回ほど劇団四季を観に行っています。ここ2年程は社長の影響もあり野球観戦にはまっています。週末開催が横浜スタジアムの時にはよくベイスターズの応援に行っています。

今後の抱負としては、より良い仕事を出来るように誰が見ても直ぐに理解してもらえる図面を描くことが目標になっています。

## 労災保険(上乘せ)実態調査への協力依頼

全構協では、今年度から共済事業に位置付けた労災保険(上乘せ)について、より多くの構成員に、各社のニーズに合いかつ有利な条件の保険への切換えを勧めるための準備を進めており、その一環で、構成員の労災保険の加入に関する実態調査を実施します。

10月28日付けで、アンケート用紙をFAXしましたので、多くの調査結果を回収し、構成員の実態や要望を知ってもらえるよう、調査にご協力くださるようお願いいたします。

- 11月22日(金)までに、
- 調査票3枚とも、
- 県鉄構業協同組合までFAX願います。
- 見直しにあたっては、損保会社と十分相談してください。

## 台風被害のお見舞い申し上げます

15号に引き続き、19号、21号と関東甲信越、東北地方では甚大な被害がありました。被災された皆様が、一日も早く平穏な日常を取り戻せることをお祈りしています。

19号の被害により、10月17～18日に長野県で開催予定だった関東支部出張支部会は中止となりました。